

# 地球科学輻合ゼミナール

(2012年度 後期 第9回)のご案内

あほなこと, 多少はやっています  
— 海底で地磁気を測る —

藤 浩明

京大理・地磁気世界資料解析センター

今から云十年前, 私がまだ学生であった頃, 当時の先生方からは, 「研究するなら人と同じ事をやっては駄目」と口を酸っぱくして言われた。今から思えば, まさに「団塊の世代」が多かった教授陣に特有な価値観の「単なる押し付け」であったのかもしれないのだが, それを真に受けた私は, 数少ない海底で電磁場を測る観測者としての道を歩み, 未だ絶滅する事なく今日に至っている。

最近の学生さんや若い研究者を見て残念に思う事の一つは, 「人と違う事をやること」に強いためらいや抵抗感を持っているらしく見えることである。しかし, パイオニアが減り, エンドユーザばかりが増えたのでは, この国の将来が危うい。この講演では, 「多少あほなことをやっても, 大丈夫死にはしない」という実例を示すと共に, 海底で地磁気を測る事の意味について考えたい。

12月12日(水) 午後4:30~午後6:00

場所: 理学研究科6号館 303号室